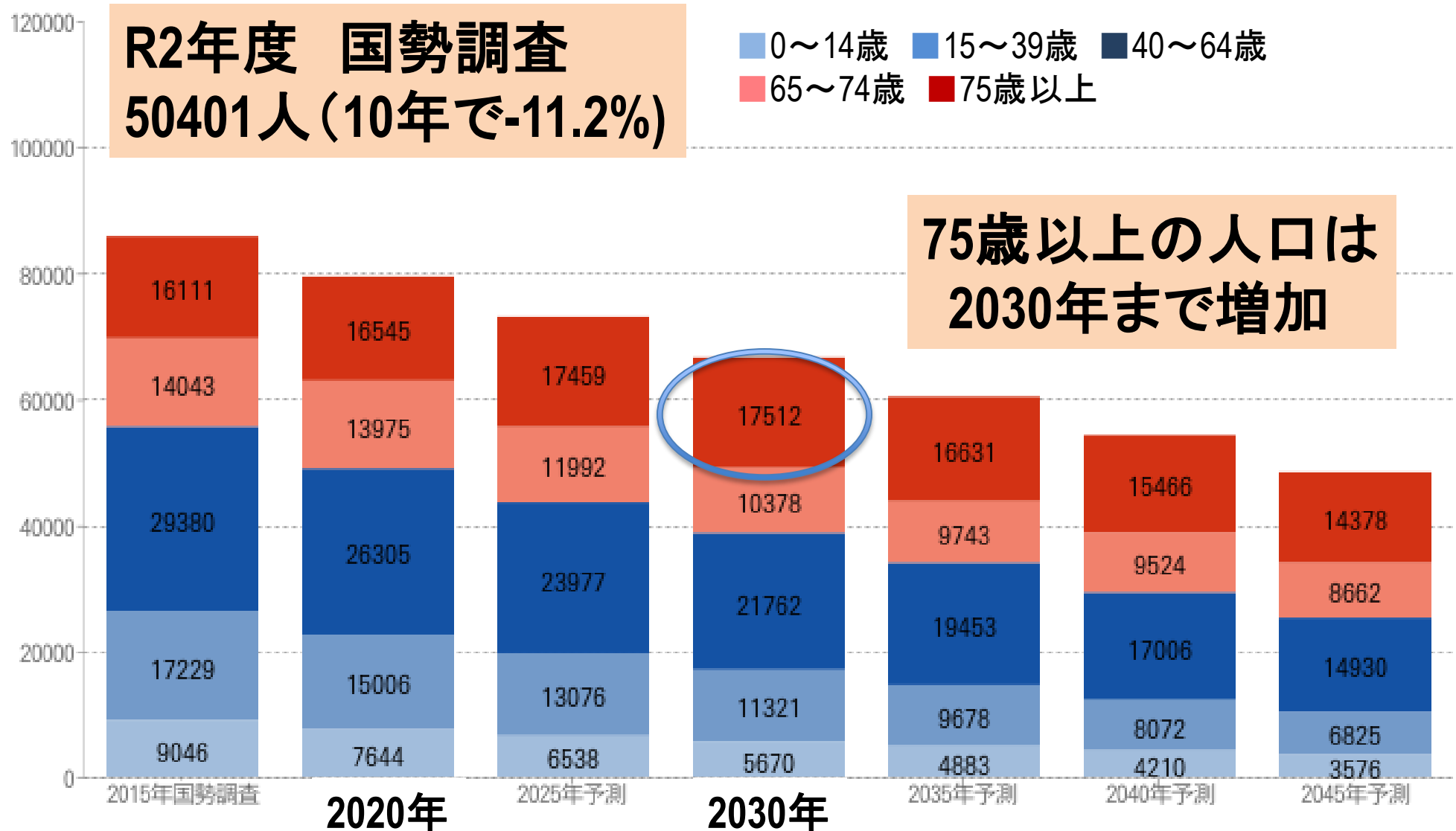


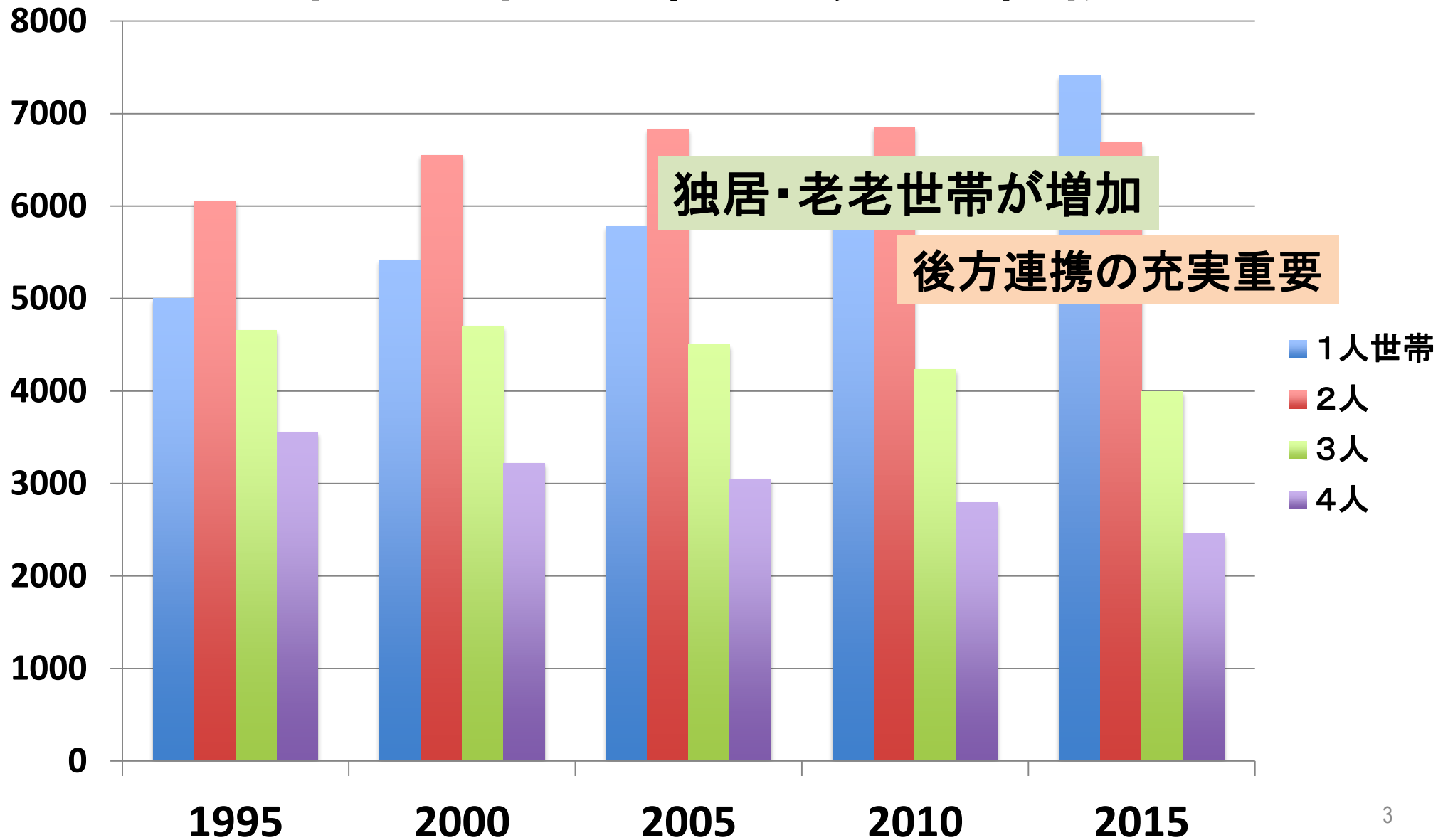
宮古地域 県立病院運営協議会

宮古病院長 吉田 徹
2022.1.17

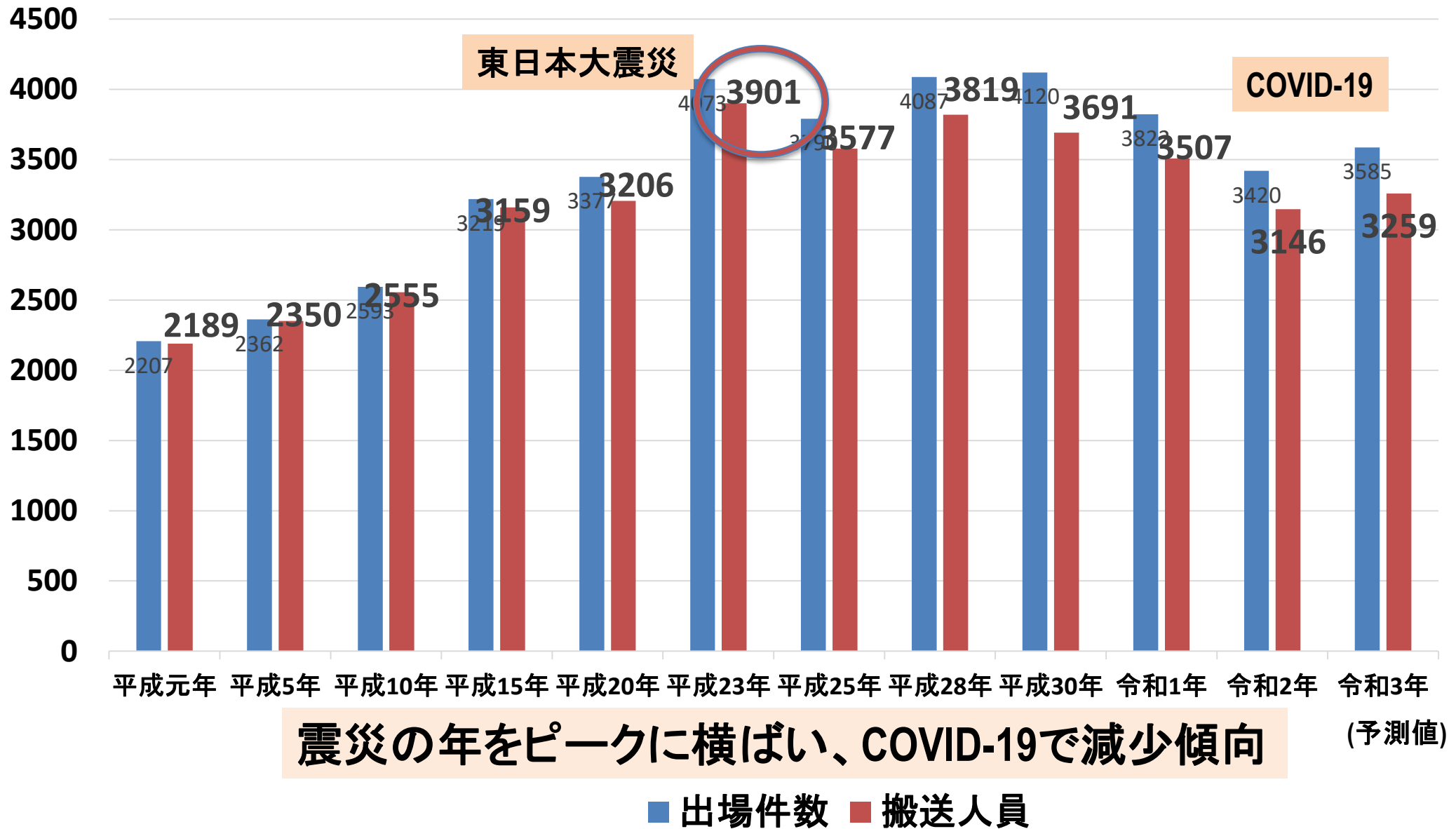
宮古市将来推計人口(人)



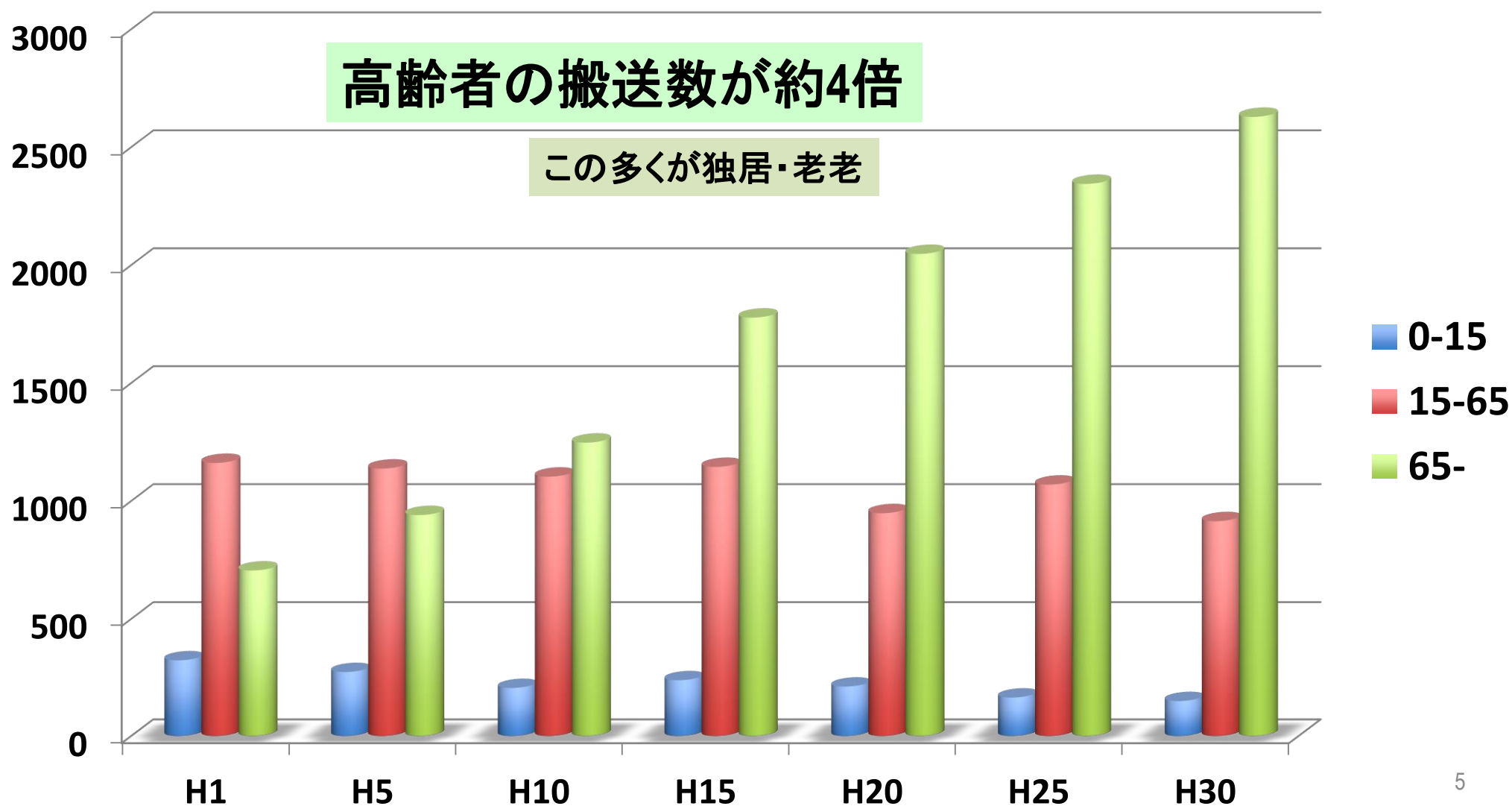
宮古市世帯人数の推移



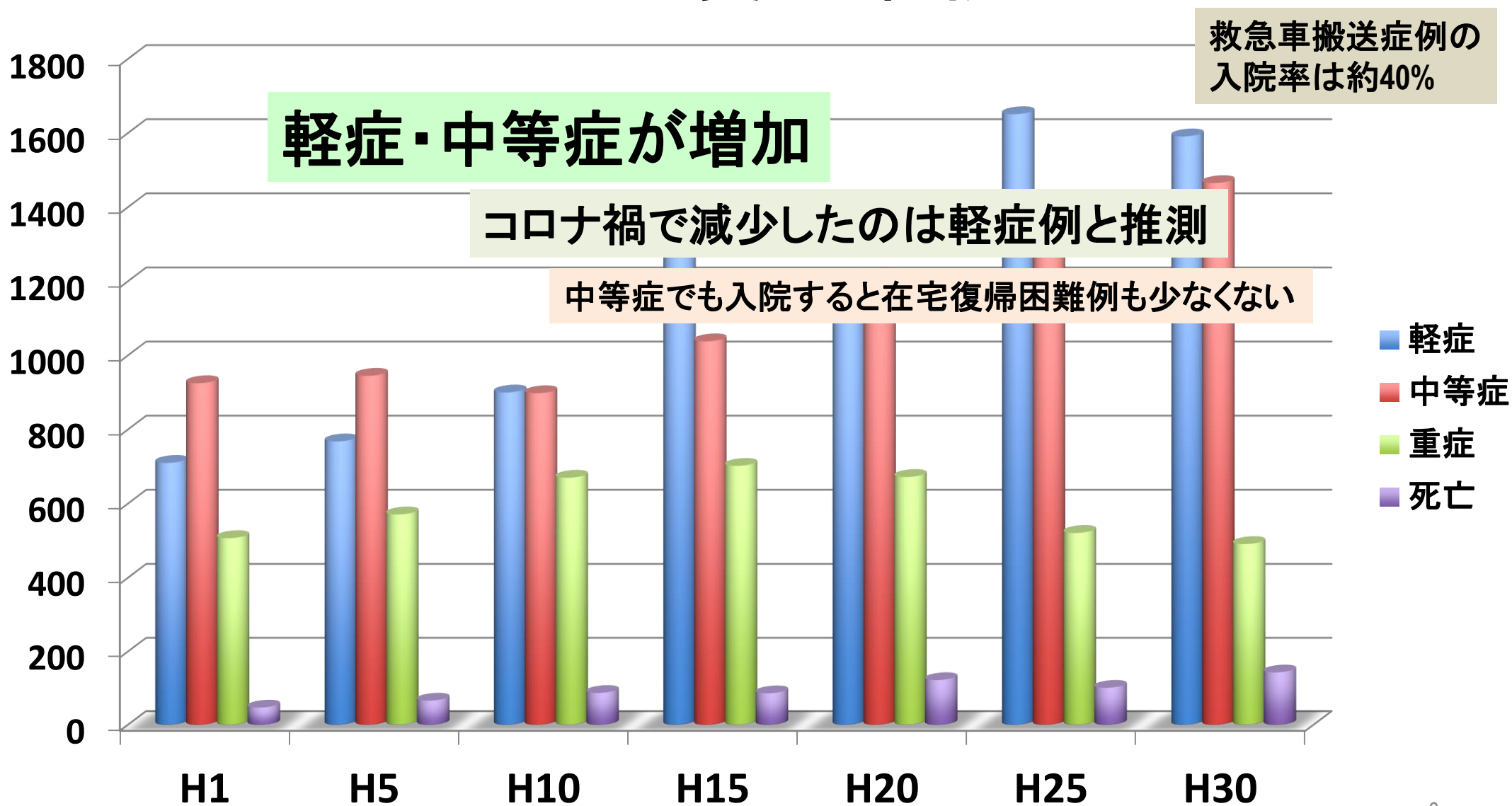
宮古地区救急搬送数の推移



救急搬送の年齢推移



重症度の推移



宮古医療圏の現状

- 少子高齢化の進行
- 独居・老老世帯の増加
- 救急搬送数が増加
- その多くが高齢者の軽症・中等症例

宮古病院に求められる医療

- 急性期医療への対応
 - 急性期(循環器・消化器・脳血管・整形)疾患への対応
 - 高齢者救急搬送(軽症)への対応:
 - 地域連携の推進
- 癌診療・周産期医療・透析医療への対応
- COVID-19対応
 - 感染疑い症例の診断
 - 陽性症例の入院・治療
 - ワクチン接種業務

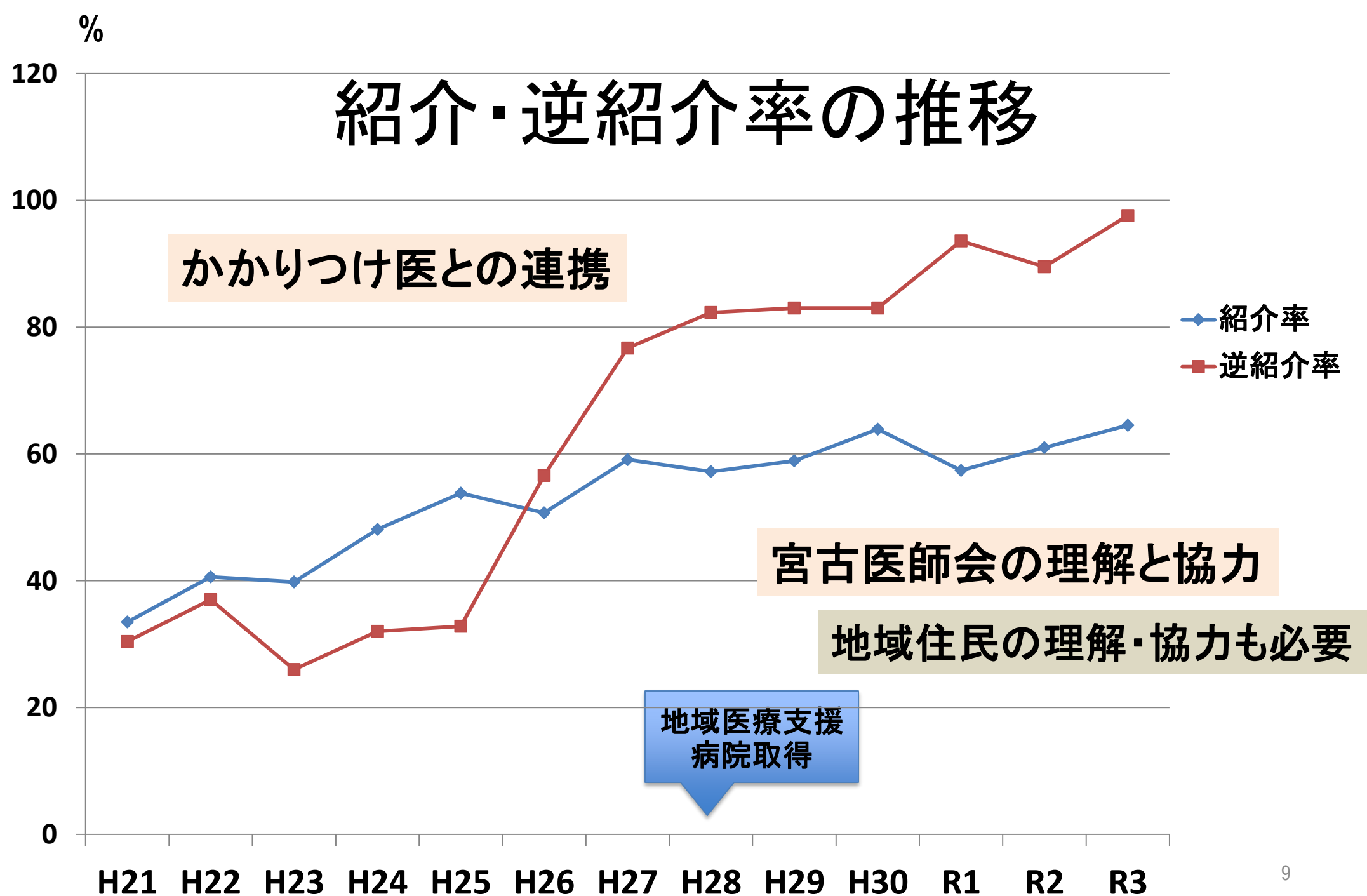
紹介・逆紹介率の推移

かかりつけ医との連携

宮古医師会の理解と協力

地域住民の理解・協力も必要

地域医療支援
病院取得



宮古病院診療科概要 (令和4年1月現在)

標榜科(常勤医数) :診療応援は主に岩手医大

<内科系>

消化器科(5) 循環器科(5) 呼吸器科(3) 小児科(2) 糖尿病代謝(2)
脳神経内科 血液内科 腎臓内科

<外科系>

外科(5) 整形外科(3) 脳神経外科(2) 泌尿器科(2) 形成外科(2)
産婦人科(3) 心臓血管外科 呼吸器外科 小児外科眼科 皮膚科 耳鼻科

<その他>

放射線科(1) 麻酔科 放射線治療科 精神科 病理診断科

黒字が常勤体制、()は常勤医師数

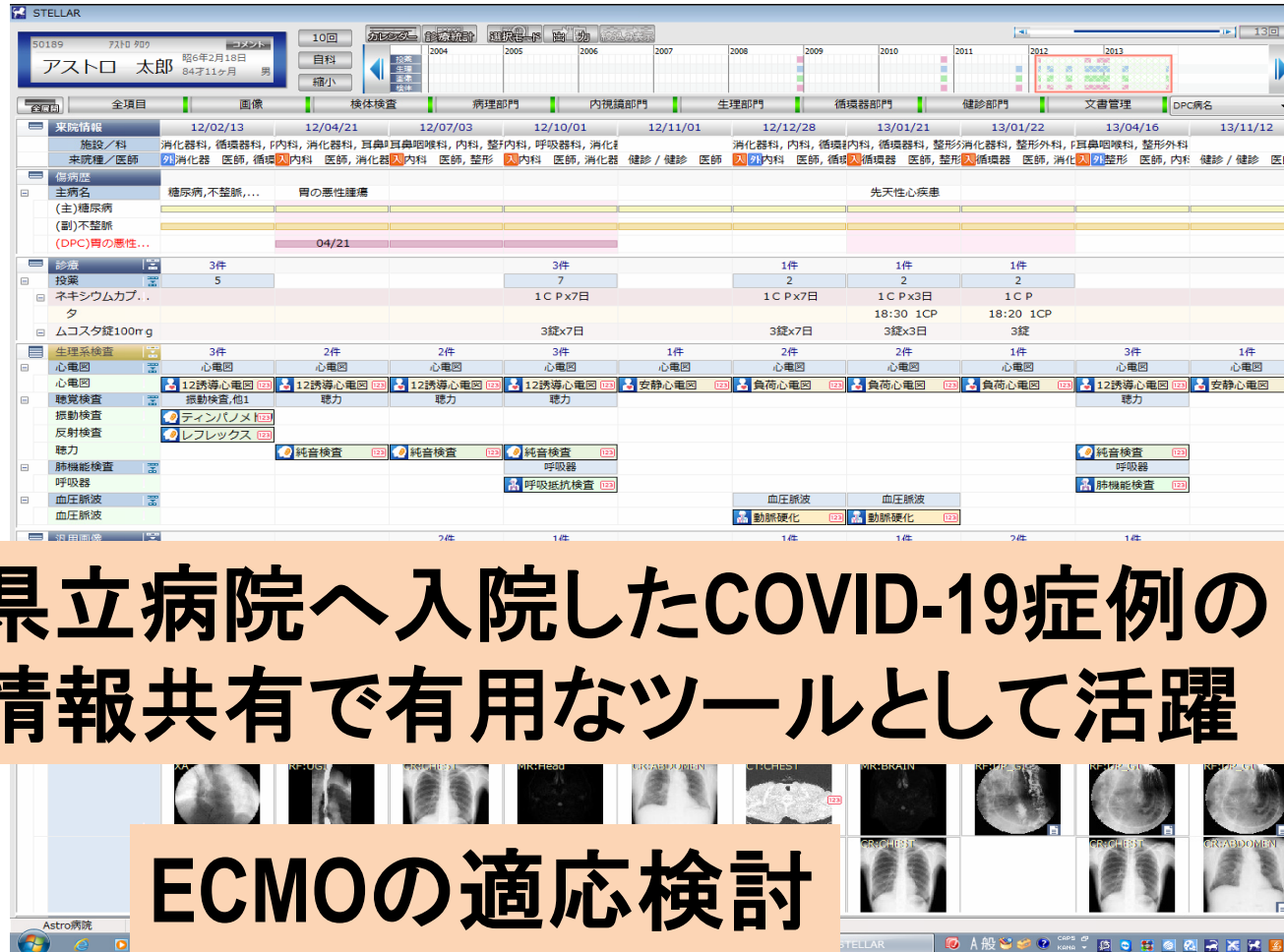
非常勤診療科の現状

- 麻酔科(週2回): 緊急手術の多くは自家麻酔(外科医の負担)
- 病理診断科(月2回): 病理解剖・臨床病理検討会(CPC)の開催
- 内科系専門診療科
 - 腎臓内科 : 昨秋から月2→3回に(透析導入減少が急務)
 - 血液内科 : 週2回
 - 脳神経内科 : 週2回
- 外科系専門診療科: 岩手医大からの派遣
 - 呼吸器外科 : 月2回教授診(手術適応の判断・術後のfollow)
 - 心臓血管外科 : 月2回講師診(手術適応の判断・術後のfollow)
 - 小児外科 : 月1回准教授診
 - 乳腺外科 : 月1回講師診

救急症例連携に関わる取り組み

- 地域情報ネットワーク構築(サーモンケアネット:2013-)
- 心電図伝送システム(2015)
 - 救急救命士との連携
 - 心筋梗塞症例の救命率向上
- 県立病院間の医療情報ネットワーク構築(2019)
 - 全ての県立病院の検査・画像の閲覧が可能
- 脳血栓回収療法の開始(2020):脳神経外科
- AI問診システム(UBIE)の救急部門で導入デモ(2021)
- アドバンスケアプランニング(ACP):救急隊との連携(2021)

情報ネットワーク機能概要



患者単位で全ての検査
が時系列表示

定期検査の確認と検査
の見落とし防止

県立病院へ入院したCOVID-19症例の
情報共有で有用なツールとして活躍

ECMOの適応検討

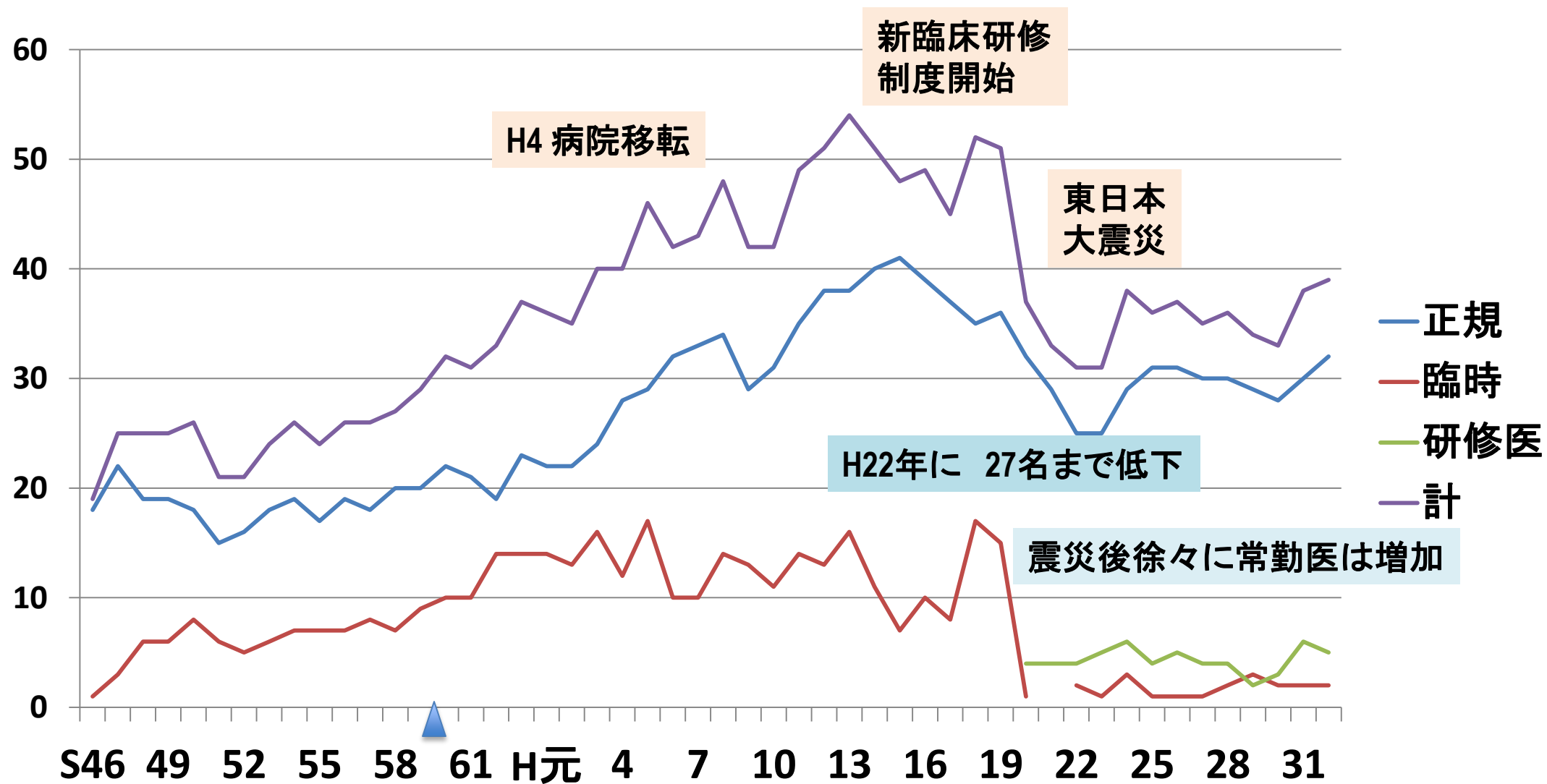
スクロールで連続参照

県立病院で行われた全ての検査結果を**時系列**にまとめて表示され
1画面で全てのデータが参照可能。他科のデータも参照できるので
「**患者単位での全体の診療**」が閲覧できる。

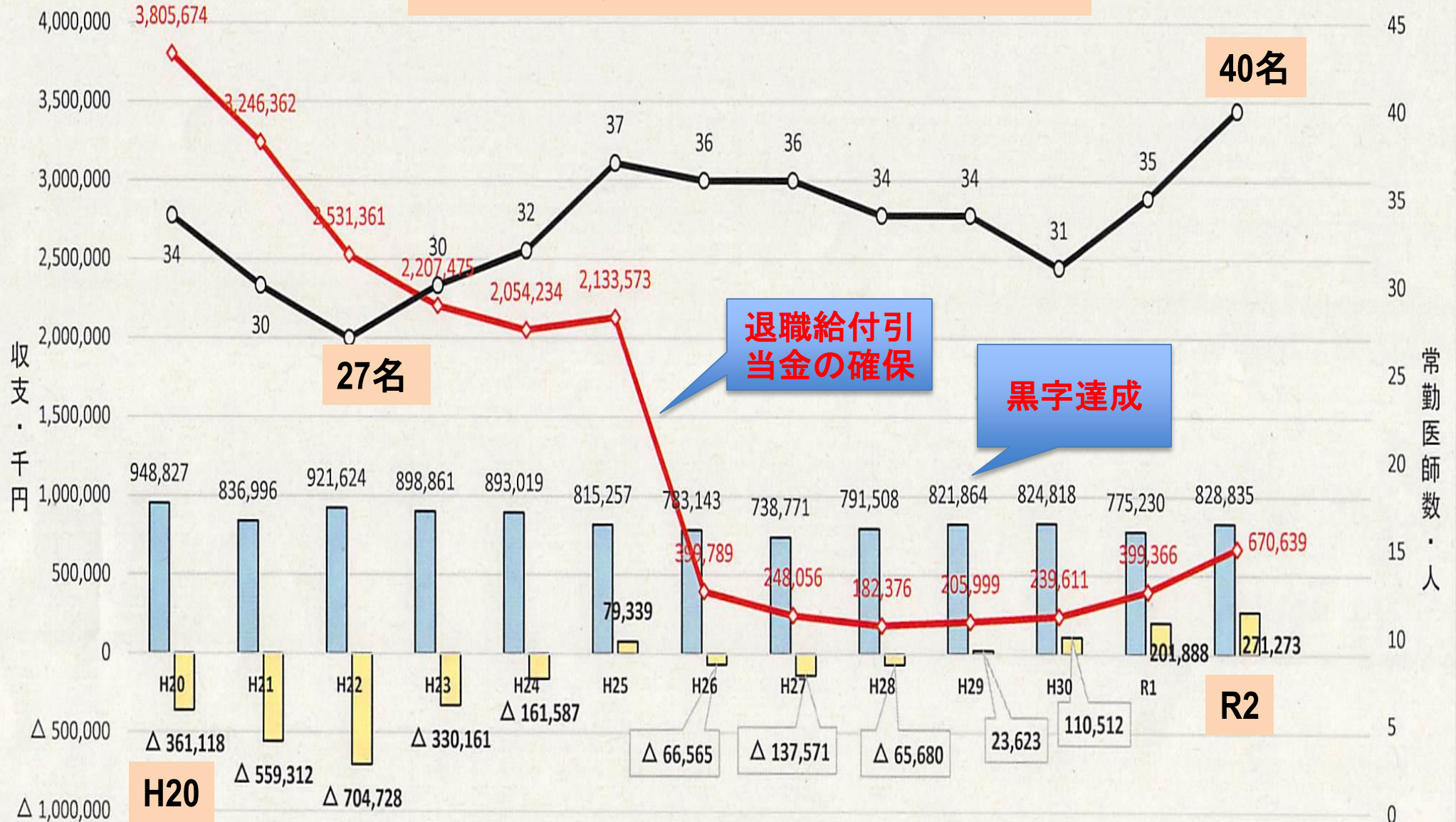
県立病院医療データの流れと情報の見え方



医師数の変遷(1971-2020)



医師数と収支の推移

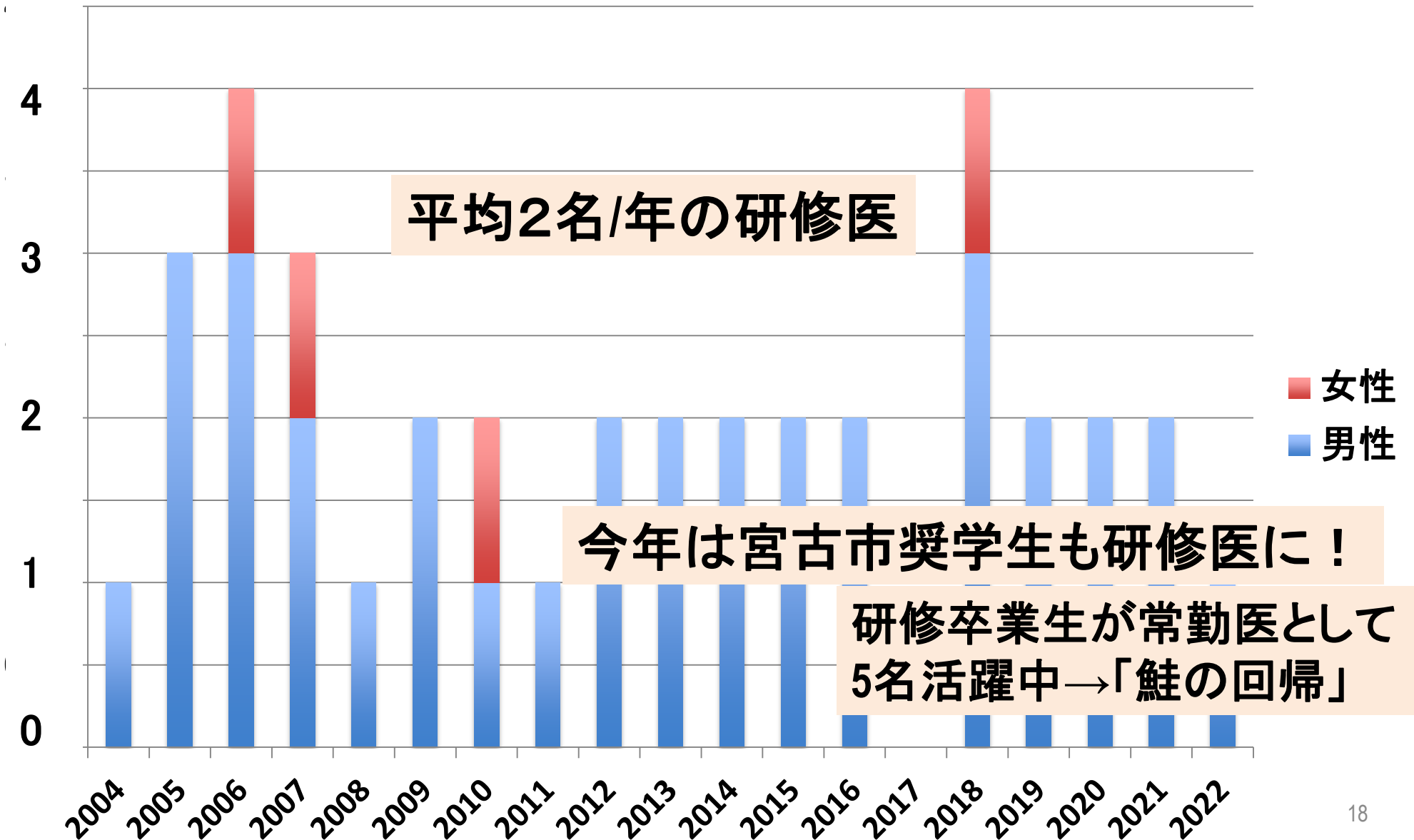


H12年の50名をピークにH22年は27名まで減少。以後徐々に医師数は増加

医師不足対策

- 奨学金養成医師の計画的配置(今年度13名配置)
 - 地域枠・医療局・市町村・宮古市
 - 所属医局の派遣調整
- 初期臨床研修医・専攻医の獲得
 - 今年度から国立国際医療研究センターより外科専攻医派遣
 - 来年度は当院の内科専門医プログラムに1名が登録
- シニアドクター(放射線科・形成外科)の確保

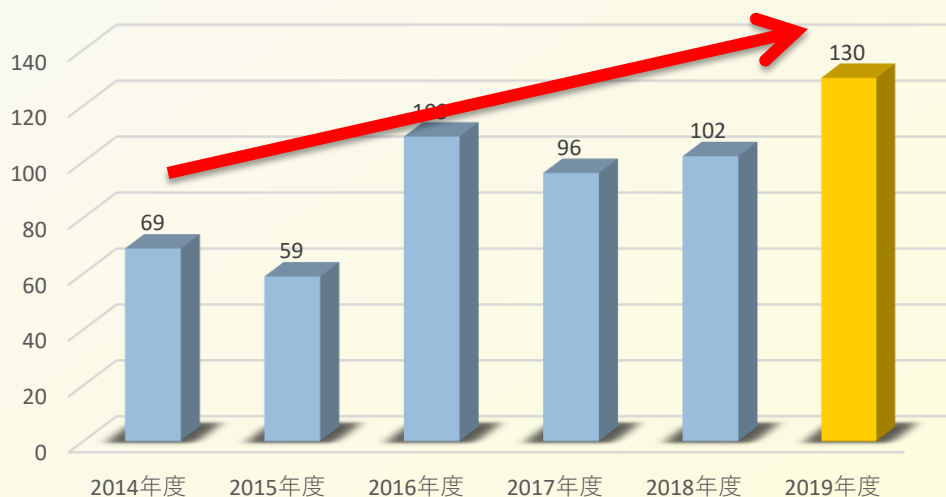
臨床研修医の推移



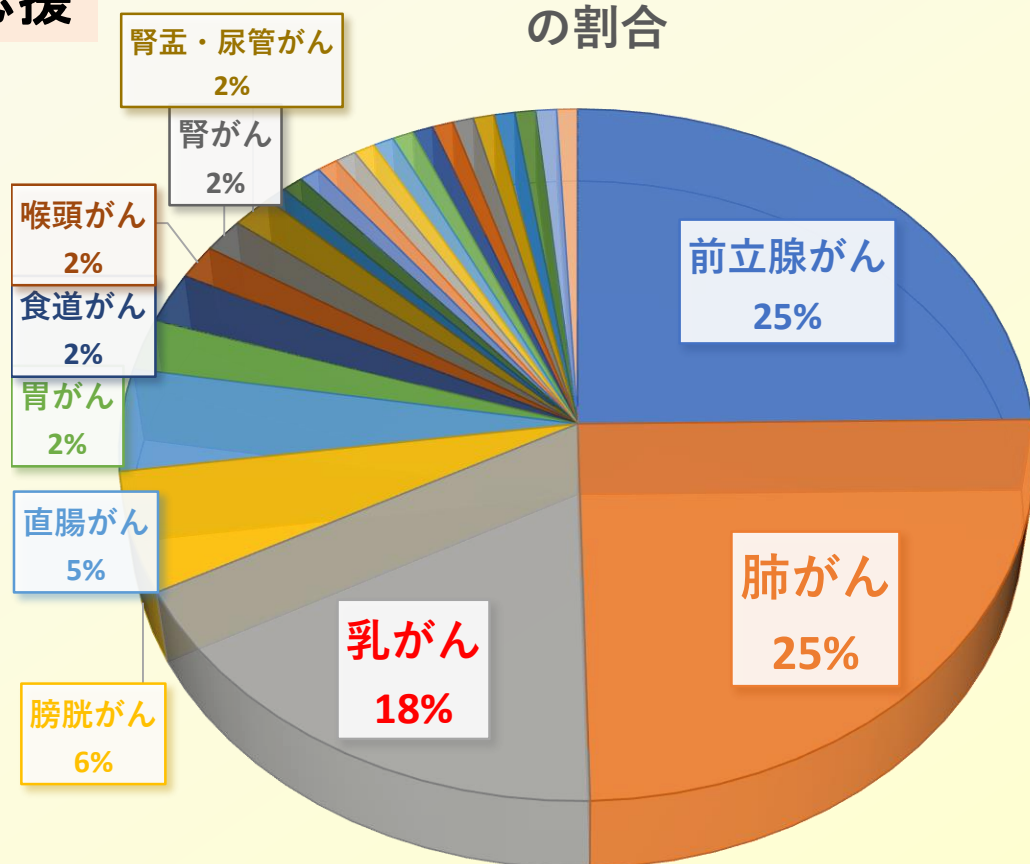
放射線治療部門の実績

週1回 岩手医大より教授・講師が診療応援

県立宮古病院 放射線治療 新規患者数の推移



2019年 放射線治療 新規患者 疾患別の割合

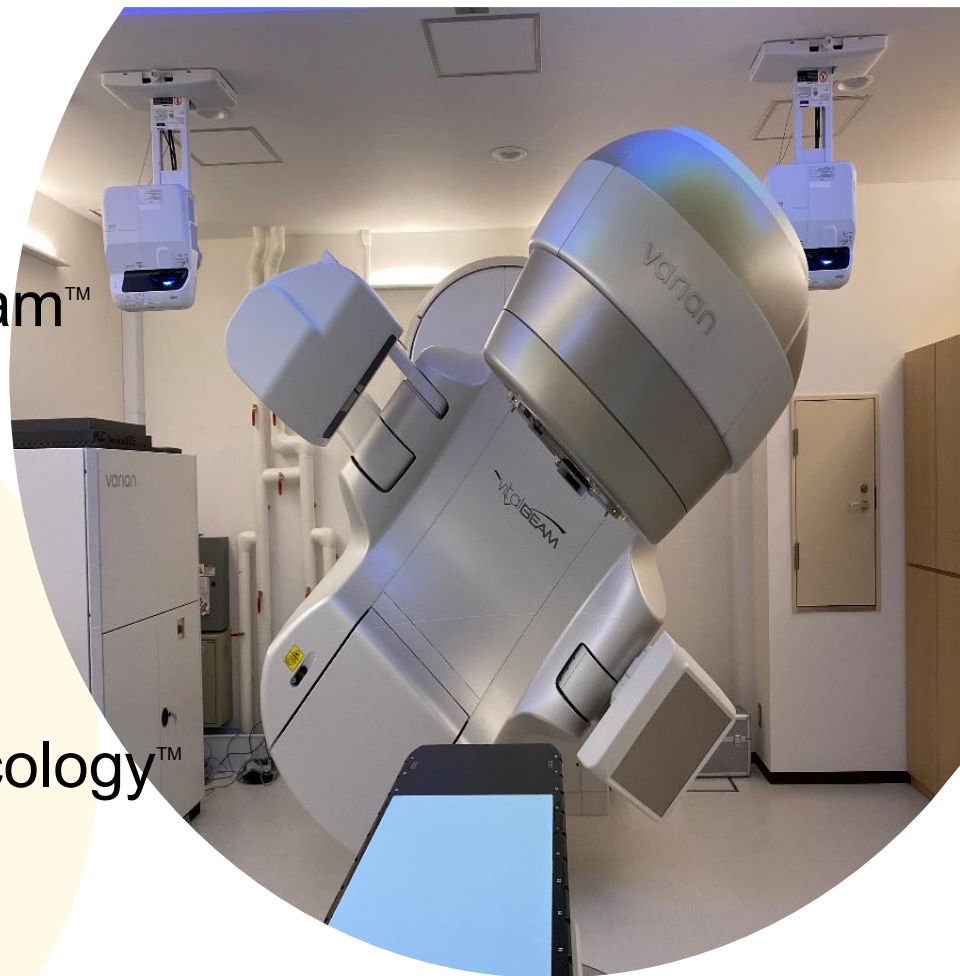


放射線治療数の増加に伴い治療器械を2020年最新機器に更新

放射線治療システムの概要

2020年9月より稼働開始

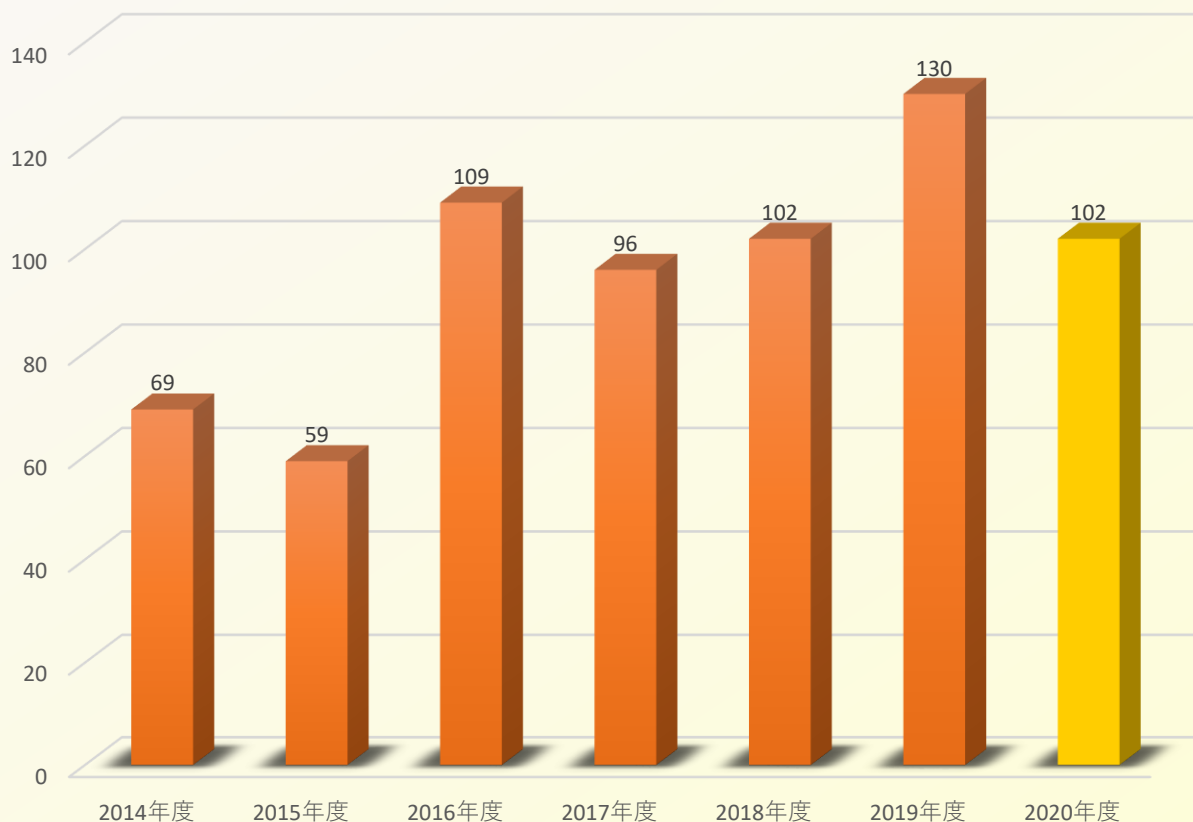
- 医療用加速装置
Varian Medical Systems Vital Beam™
- 放射線治療計画装置
Varian Medical Systems Eclipse™
- 放射線治療データ統合管理システム
Varian Medical Systems ARIA Oncology™
- 放射線治療計画用CT
日立 16列マルチスライスCT Supria Advance FR



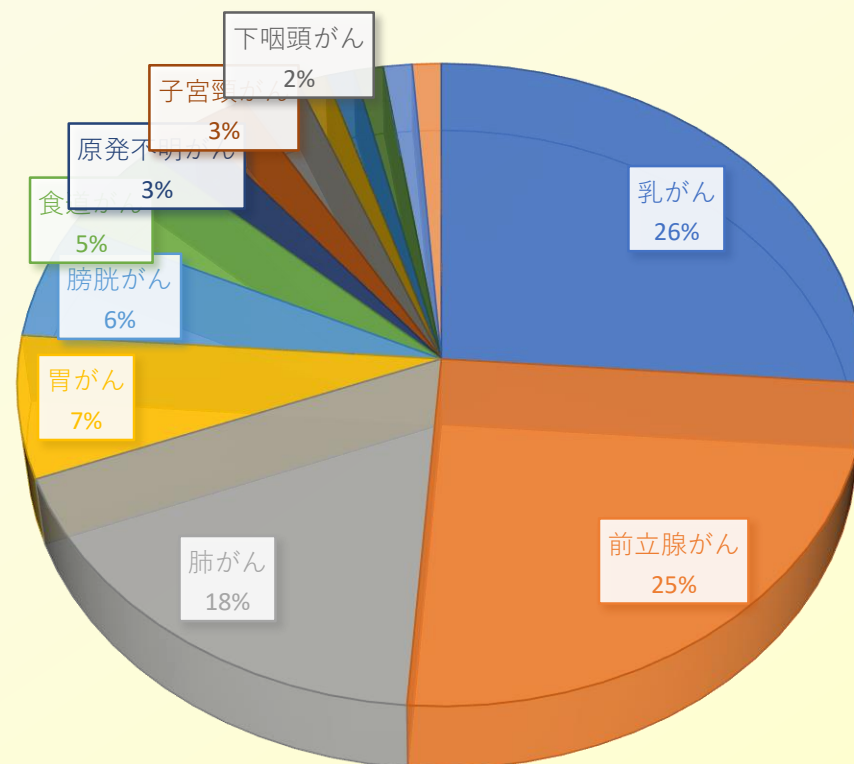
装置の下に横たわる患者様に威圧感を与えない、
曲線を多用しやわらかい印象のVital Beam

放射線治療部門の実績

県立宮古病院 放射線治療 新規患者数の推移



2020年 新規放射線治療患者 疾患別の割合



乳癌症例は温存手術後の予防照射が主

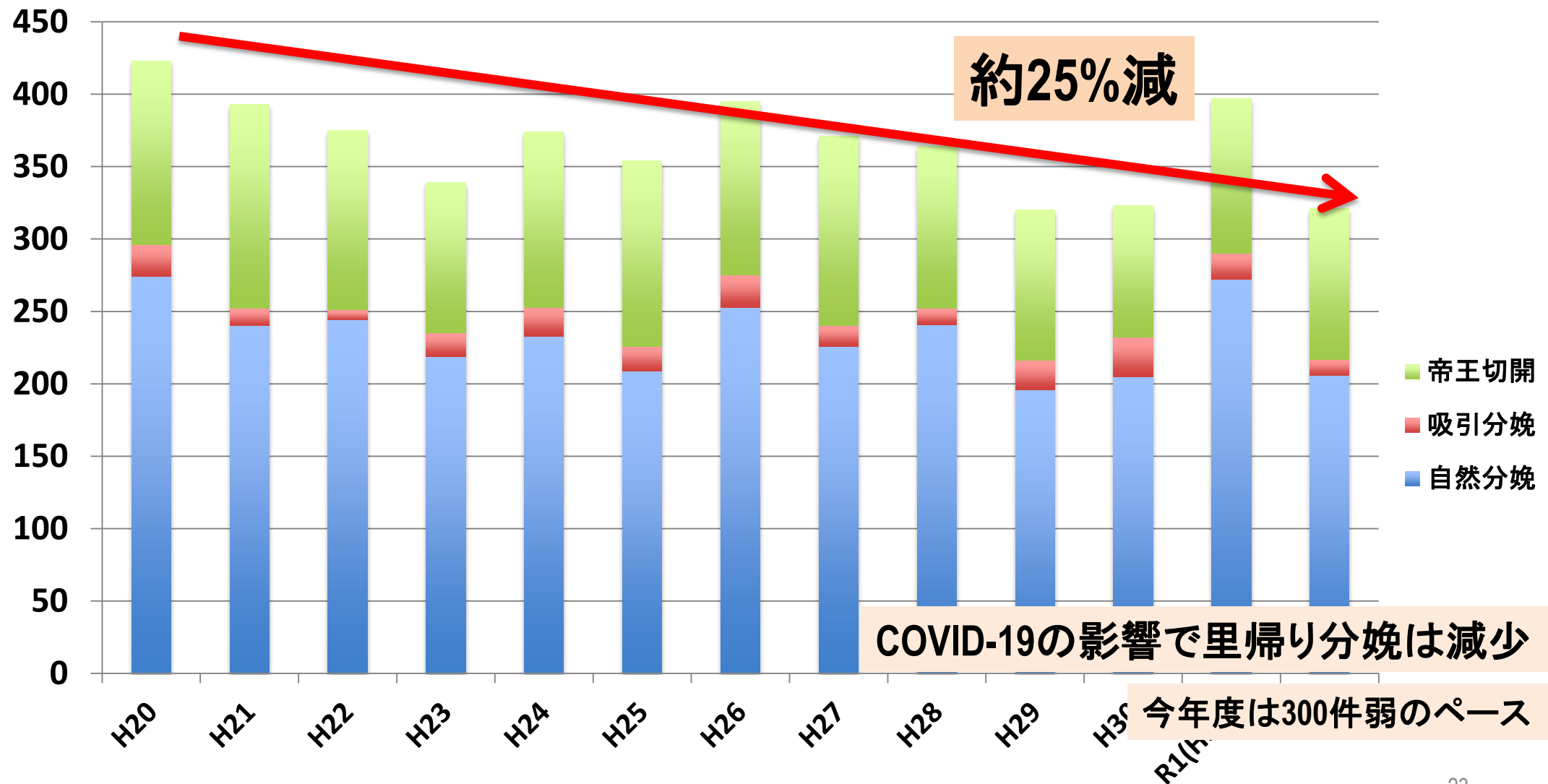
放射線治療室内にもホスピタリティのエッセンスを…

- ✓ 治療室内の天井に**画像を投影するプロジェクター**を2機設置。
- ✓ 季節の移ろいを感じさせる美しい自然の画像などを治療室内の天井に投影し、装置の下に横たわる患者さんに提供。
- ✓ 室内には癒しの音楽。
- ✓ 本邦初の試み。

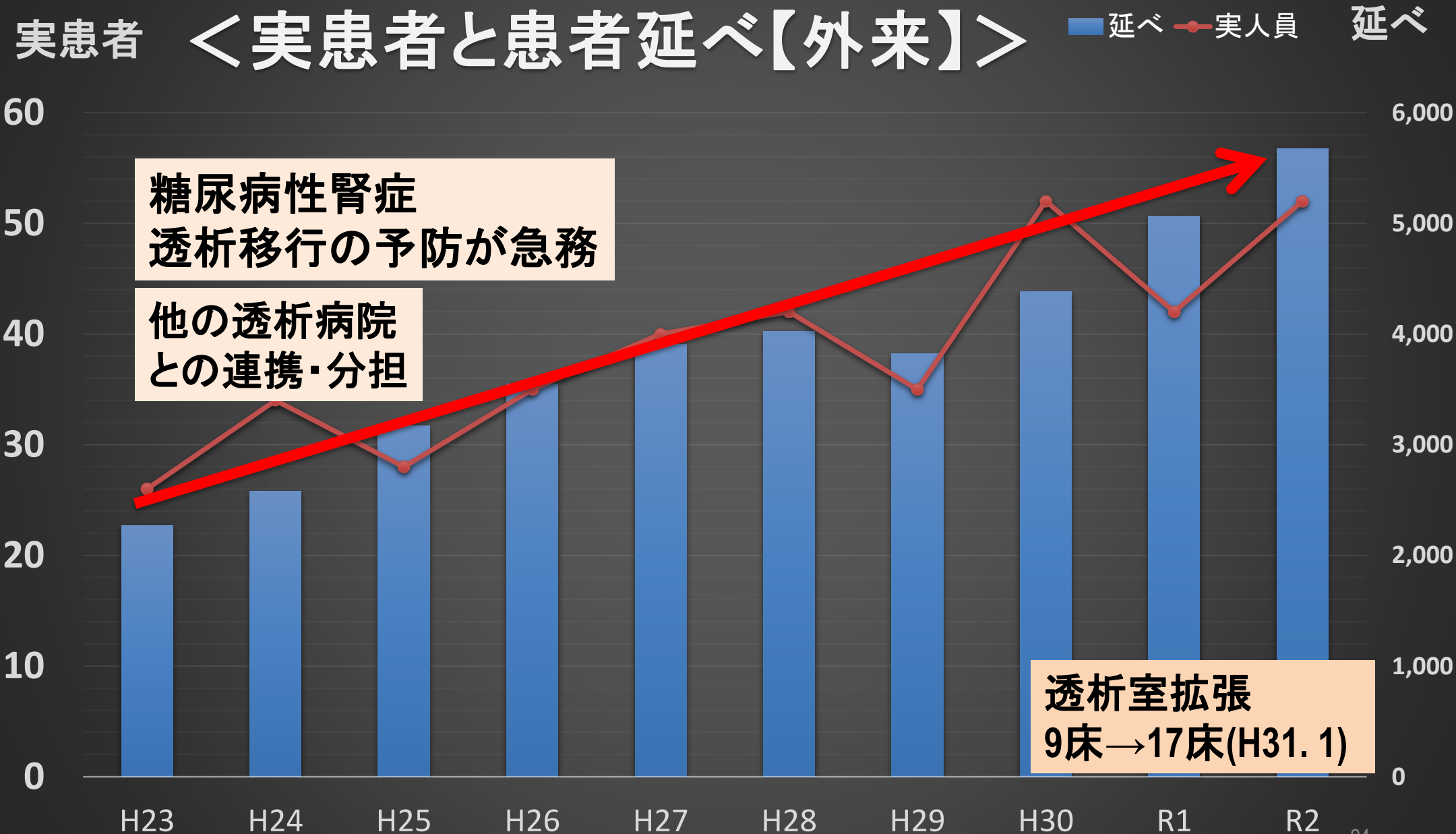


大きな装置の威圧感や閉鎖空間での圧迫感を低減し、リラックスして放射線治療をお受けいただける雰囲気を提供。

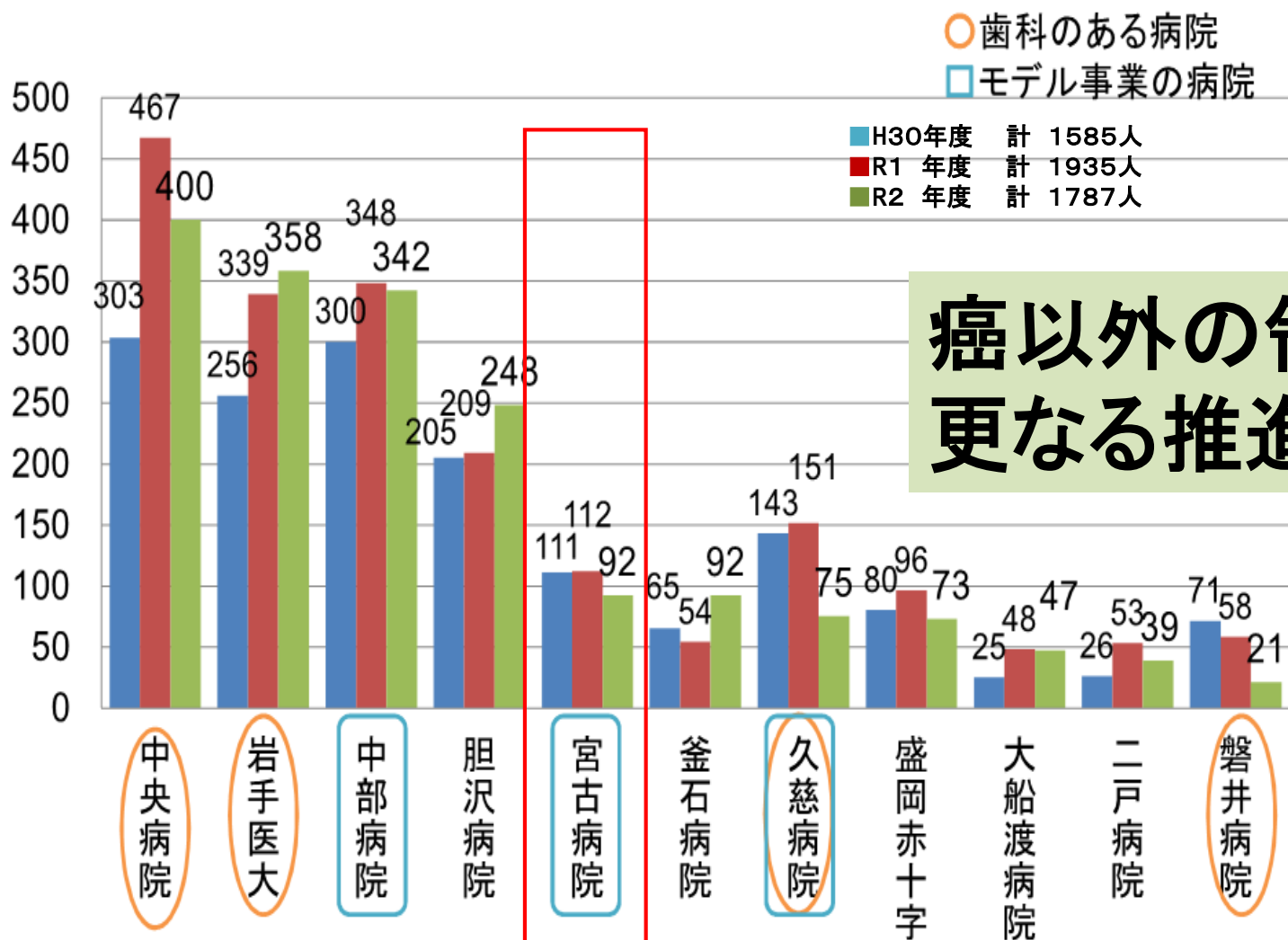
宮古病院分娩数推移



人工腎臓実施推移



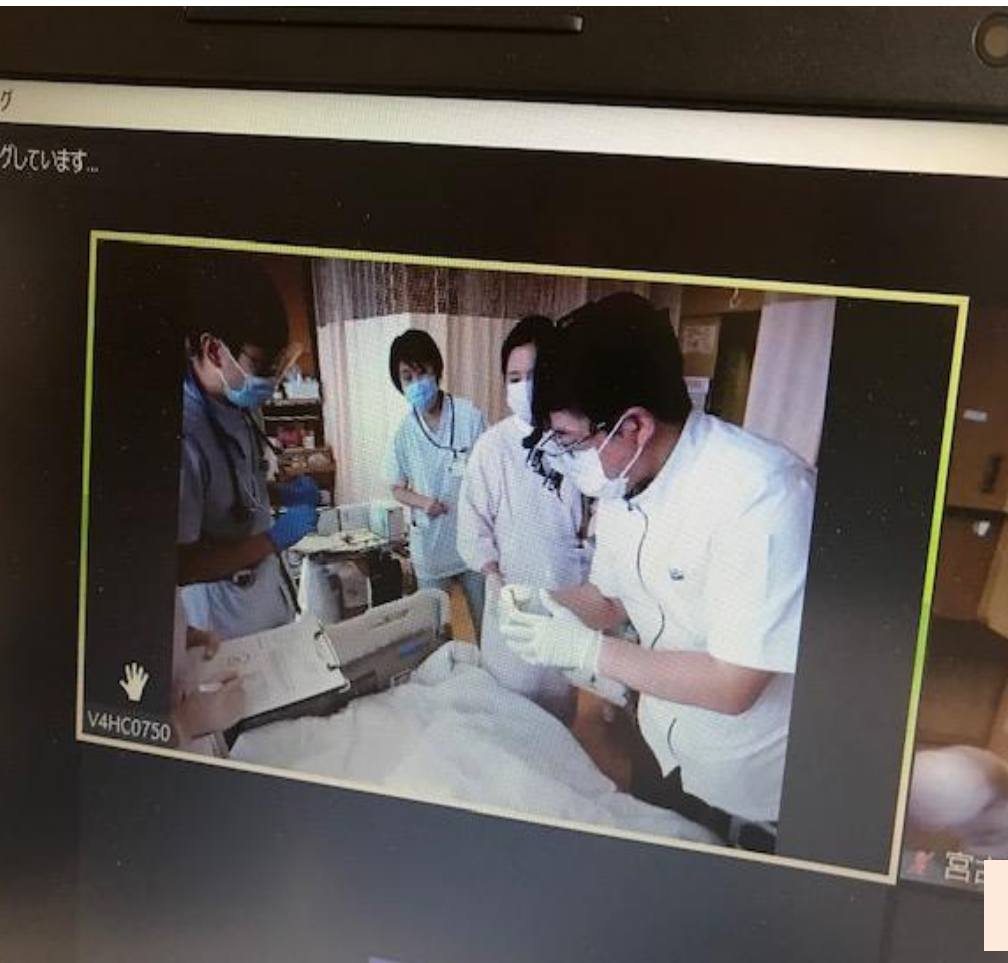
がん診療医科歯科連携 病院別紹介数



癌以外の領域でも
更なる推進を

※院内の紹介、地域連携室を通さない紹介、紹介状を持たない紹介は含まず。

歯科回診風景

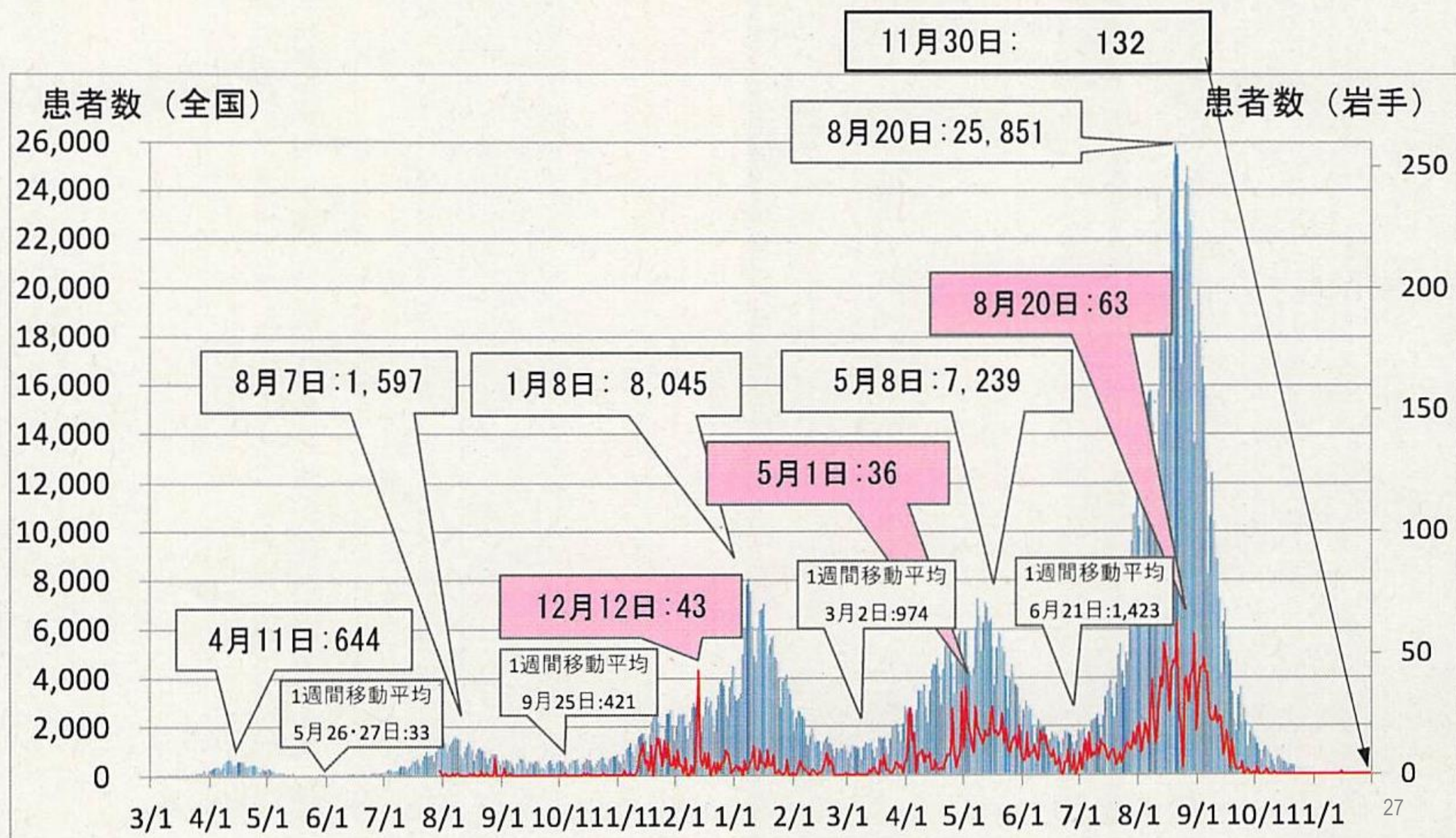


回診前に電子カルテを共有してカンファランス

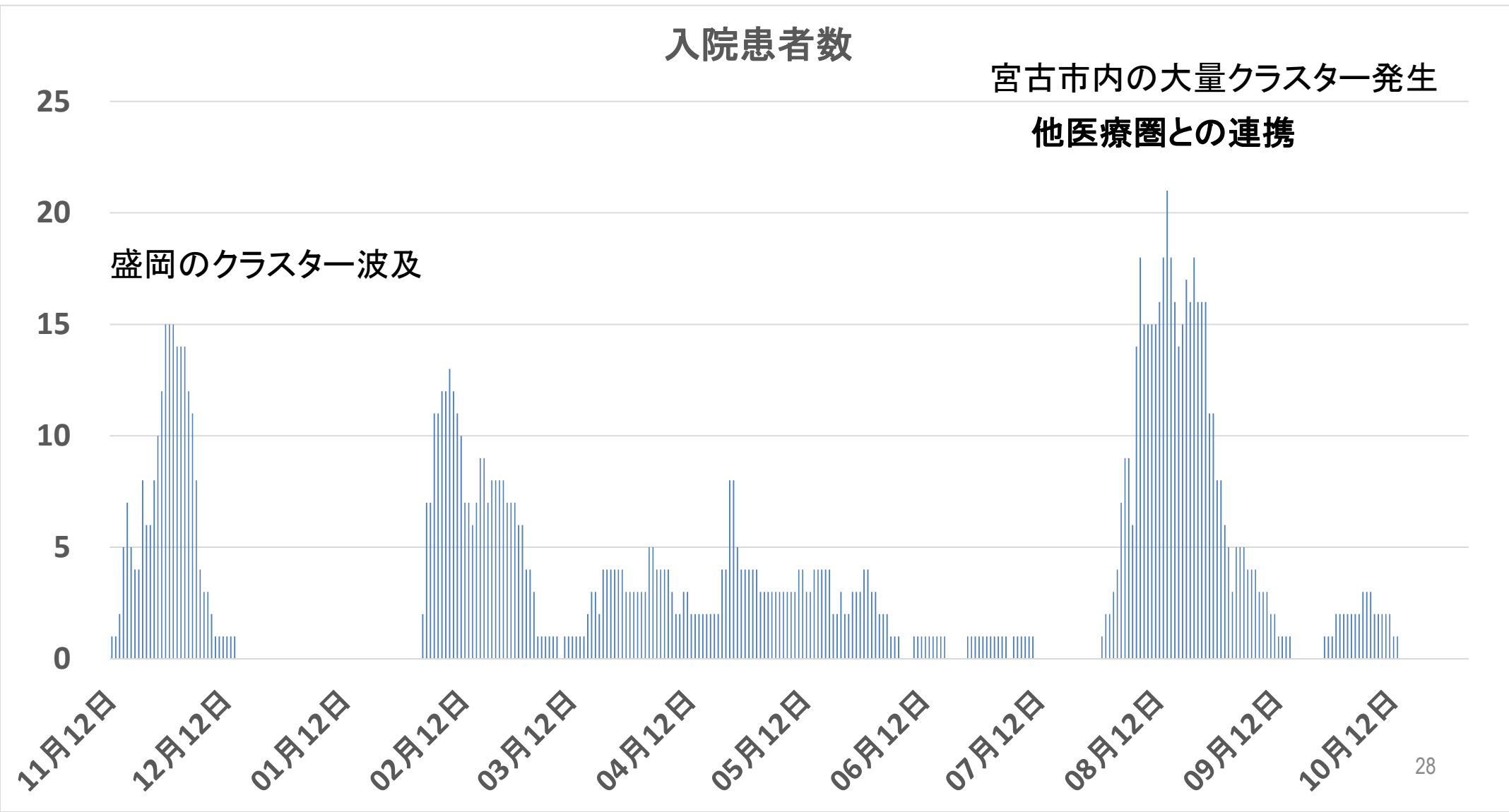
ipadを用いて担当歯科医師がリモート回診するトライアルも今年度は試行

岩手県内のCOVID-19発生状況

(単位：人)



COVID-19症例入院数(宮古病院)



COVID-19対応

- 沿岸最大の受け入れ数
 - 感染管理室を中心とした全職員の努力
- 一般診療とCOVID-19診療との両立
- 感染症病棟(3F)と結核病棟(8F)の拡大運用
 - マンパワー:運用にあたり県病間応援
 - 施設の老朽化(築30年)と構造的問題→改修を加えながら対応
- 重症例は中央病院・大学との連携(県調整班(眞瀬教授)が統括)
 - 診療情報システムを活用した症例検討
- ワクチン接種業務への協力
 - 集団接種(市・医師会・当院)、個別接種(医師会・当院)

ワクチン接種

宮古病院での個別接種 10873件

(医療従事者除く、1月5日現在)

宮古市集団接種の医師、看護師、薬剤師の派遣



接触者検診

院外での大規模接触者検診への協力
保健所から依頼で高齢者施設や保育園、商業施設でのク
ラスタ発生に対する集団検査をこれまで12件実施



働き方改革

医師の時間外労働規制

- 2024.4月からの上限規制実施決定(一般則;360H/年)
- 超過勤務: **年間960時間以内(A水準)** 1860H以内(B,C水準)
- 連続勤務時間制限28H、勤務間インターバル9H、代償休息
- 当直翌日の休み(まずは臨床研修医から)
- 年間5日以上OfYear取得(既に法令化):
- 医師の健康管理: 過労死予防・医療の質確保
- 他職種へのタスクシフトによる業務量の平準化
- 地域住民の理解(限られた医療資源の有効活用)
 - かかりつけ医への受診推奨
 - 救急外来の適正受診
 - チーム制診療の理解
 - 病状説明等の平日勤務時間内実施

新しい生活様式に対応した取り組み

- オンライン資格確認システム開始
- 自動入金機クレジット払い対応
- 患者フリーWIFI環境整備
 - オンライン面会
- AI問診システムの導入
- 電子カルテの院外閲覧(リモートワーク)
- 待ち時間お知らせ機能
- ラジオ版住民健康講座(宮古ハーバーラジオの活用)
- 入院説明の動画作成

今後の課題

- COVID-19診療と通常診療との両立
 - 感染症病棟の構造的な問題解消→改修計画
 - 医師・看護体制の確保(**ICD・ICN複数体制維持**・沿岸連携体制強化)
 - 職員満足度の向上(燃え尽き予防)
- 医師確保
 - 医局派遣・奨学金養成医師配置・シニアドクター
 - 初期臨床研修医・専攻医の獲得
 - 地域がん診療連携拠点病院:要件充足を目標(放射線治療医・病理診断医)
- 入退院支援の強化(後方施設との情報共有・情報ネットワーク活用・人員配置)
- 働き方改革と業務改善の両立
- 中長期的視野に立った**病院改修計画**
 - 地域医療ニーズに応えた計画(工事期間の縮小規模・医療安全・医療の質)
 - 職員のモチベーション維持(病棟設備充実)